

TOTO

ロックユニット

施工説明書

THP40型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。

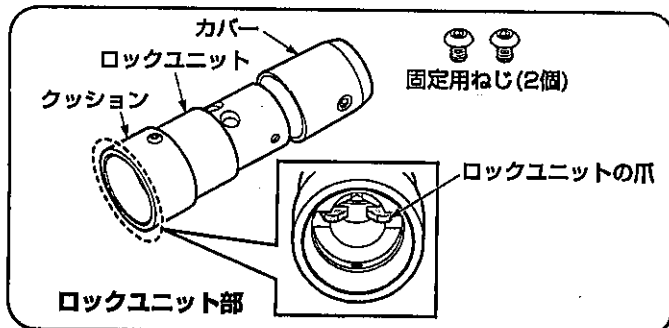
1

取替上のご注意 (必ずお読みください)

1. ロックユニットを取り外す際および取り付けの際、六角棒レンチを六角穴にしっかり入れて、六角穴が変形しないように注意してください。
2. 固定用ねじを外しても、ロックユニットが手すりから外れない場合、下記理由によりロックユニットの交換ができませんので、手すり本体の交換をしてください。
過度の力が加わったことによるロックユニットの爪の変形が原因です。無理にロックユニットを取り外すと、手すり本体の内部部品が破損し、ロックユニットを取り替えても手すりの機能を正常に発揮できません。

2

部品の確認



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

3

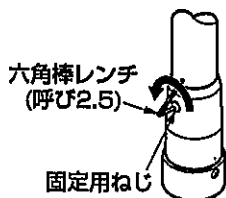
取替方法

1 既存ロックユニット部の取り外し

- ①手すりをはね上げた状態にする。



- ②ロックユニット部の固定用ねじ (2カ所) を六角棒レンチ (呼び2.5) を使用して外し、手すり本体よりロックユニット部を外す。

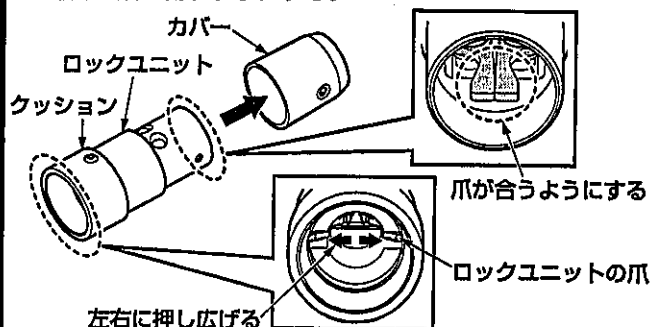


注意

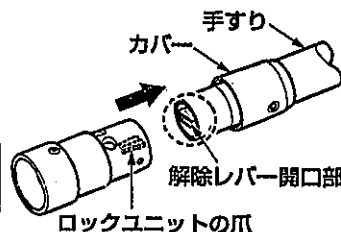
六角棒レンチで取り外す際、六角棒レンチを確実に六角穴に差し込んだ状態で取り外してください。

2 新規ロックユニット部の取り付け

- ①ロックユニット部のカバーを外して、ロックユニットのクッションが付いている側の爪を左右に押し広げて、反対側の爪が合うようにする。



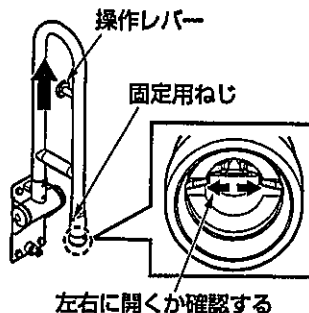
- ②カバーを先に手すり本体に入れて、手すり本体の解除レバー開口部にロックユニットの爪を入れる。



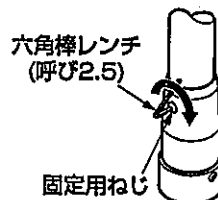
注意

ロックユニットの爪を確実に解除レバー開口部に入れてください。
爪の挿入が不完全な場合は、組立ができません。

- ③ロックユニット部を固定用ねじ (2カ所) で手すりに仮止めし、操作レバーを引いて、ロックユニットの爪が左右に開くことを確認する。



- ④固定用ねじ (2カ所) を六角棒レンチ (呼び2.5) を使用して、まず縦使いで止まるまで締め付け、次に横使いにして 90° 以上締め付け確実に固定する。



注意

六角棒レンチで締め付ける際、六角棒レンチを確実に六角穴に差し込んだ状態で本締めしてください。

注意

取替後、手すりを水平の位置におろした際、確実にロックがかかること、また操作レバーを引いてロックを解除できることを確認してください。

重要